

2019年 7月 16日

これまでにエブクルーザの治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

筑波記念病院消化器内科科では「C型肝炎に対するソホスブビル/ベルパタスビル治療の有効性に関する北関東多施設共同研究」という臨床研究を行っております。この研究は、【実臨床・多数例でのソホスブビル/ベルパタスビル治療の有効性と安全性】を調べることを主な目的としています。そのため、過去にエブクルーザの治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は筑波記念病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

2019年 7月16日 ~ 2021年12月31日まで

対象調査期間

2019年 7月16日 ~ 2022年12月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでにエブクルーザの治療を受けた患者さんのカルテ、画像所見、etcです。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は筑波記念病院に帰属し、あなたには帰属しません。
- （この調査研究は、筑波記念病院消化器内科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。）

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

筑波記念病院 消化器内科 職名 消化器内科診療科長/化学療法部長
研究責任者：添田 敦子

T E L : 029-864-1212(代) F A X : 029-864-8135